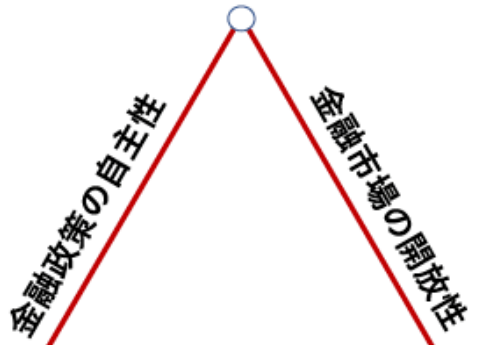


「トリレンマ」は解けるのか

国際金融のトリレンマ (マンデル、フレミング)

変動為替相場制
例：日本、カナダ



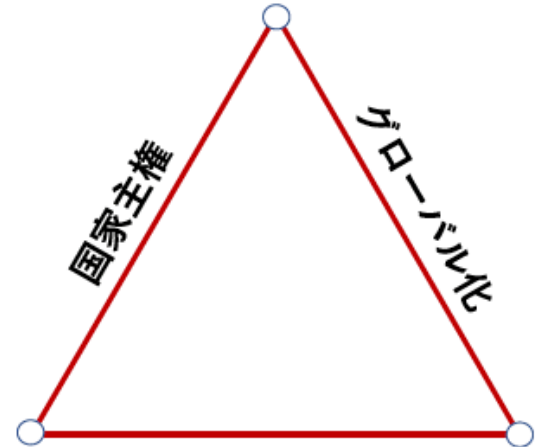
金融的閉鎖システム
例：ブレトンウッズ、
1980年代までの中国

為替相場の安定性

通貨同盟/通貨ボード
ユーロ圏、金本位制、
香港

政治経済のトリレンマ (ロドリック)

「ゴールデン・ストレート・ジャケット
(黄金の囚人服)」

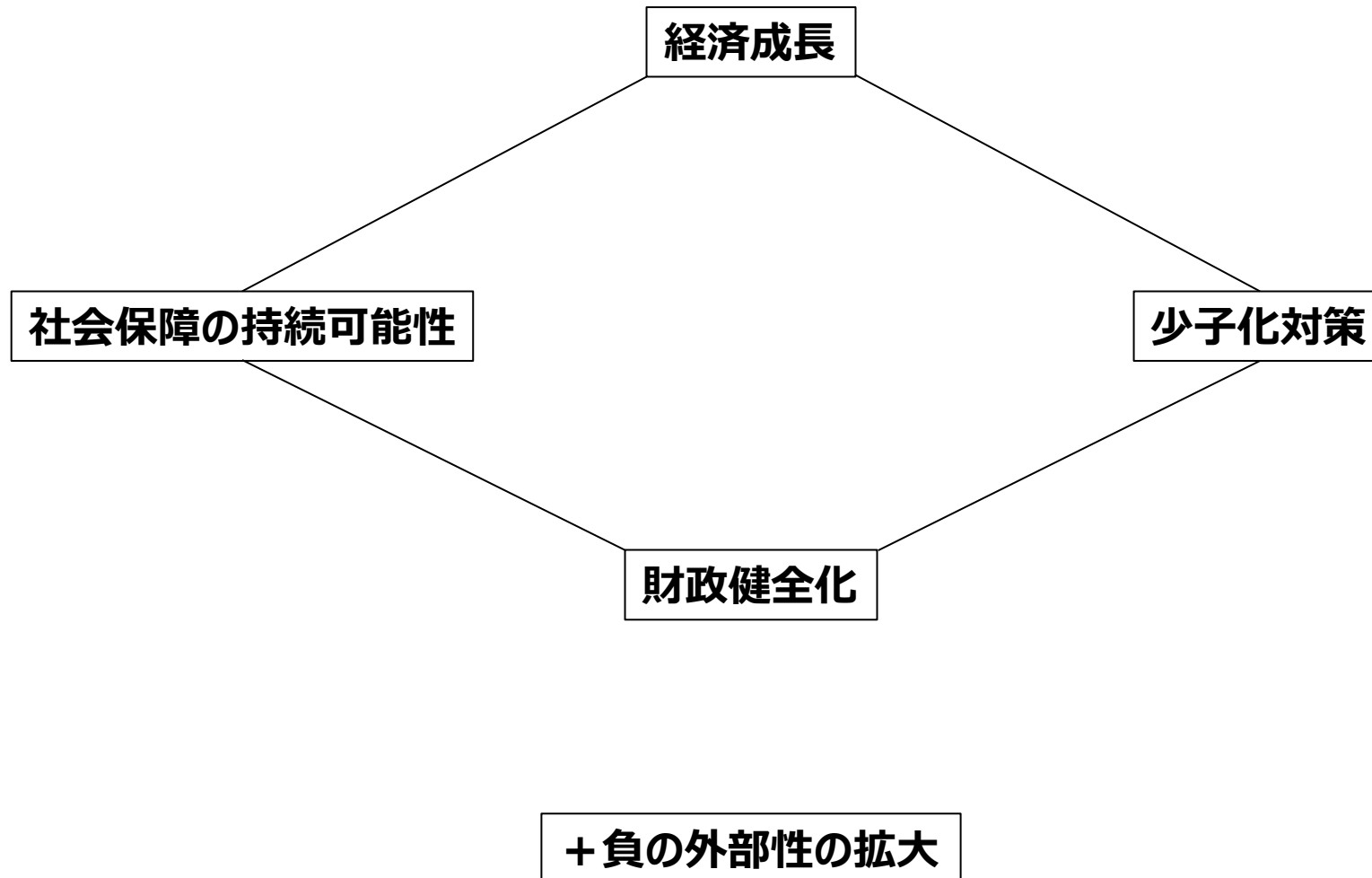


「ブレトンウッズ体制」

民主主義、大衆政治

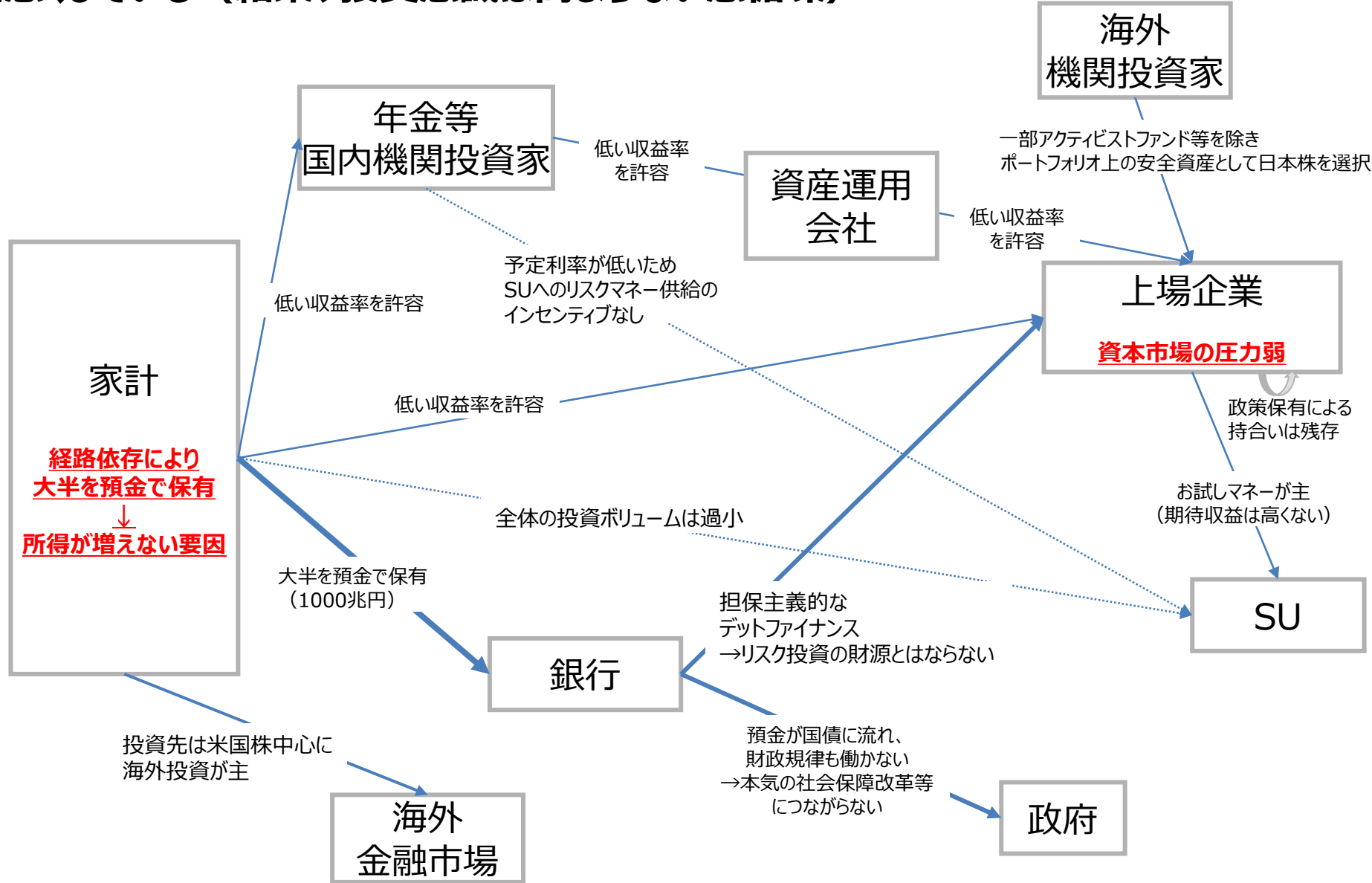
国際的連邦制

「クアドラレンマ」(中村さんのモデル)



制度疲労シリーズ (3) 資金循環

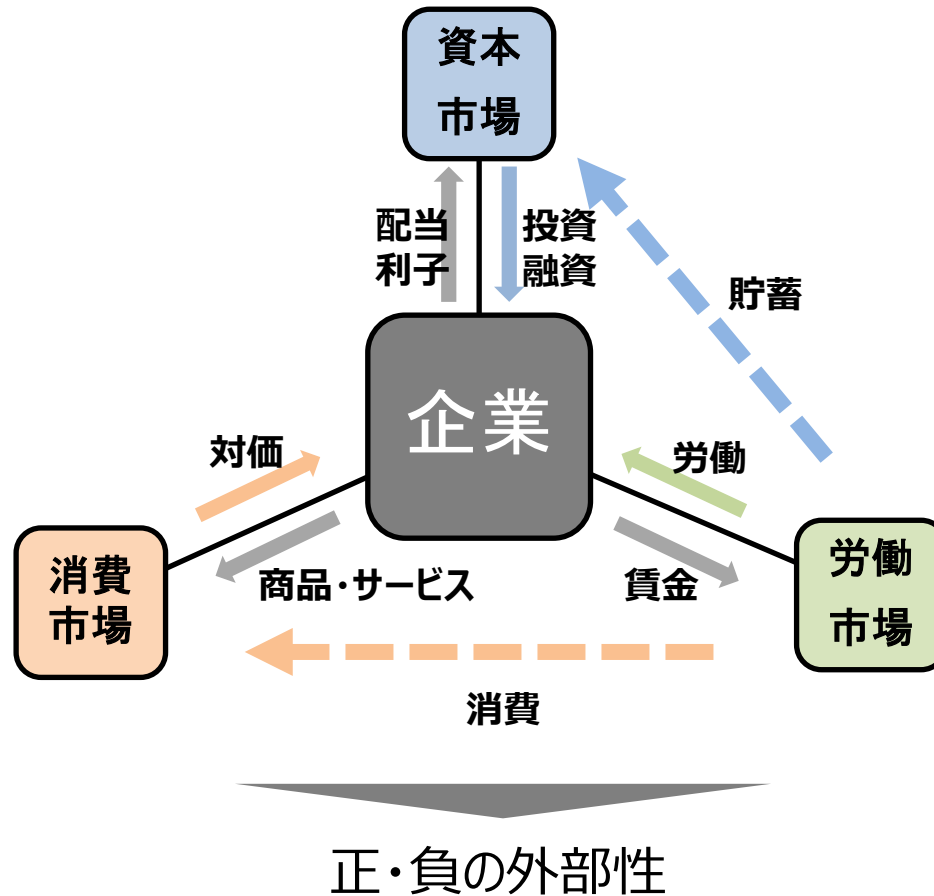
経路依存による家計の投資意識の低さが日本全体のハードルを下げて、「血の巡り」を悪くしている (結果、投資意識は高まらない悪循環)



企業を取り巻く“3つの市場”

企業を取り巻く3つの市場のダイアグラム

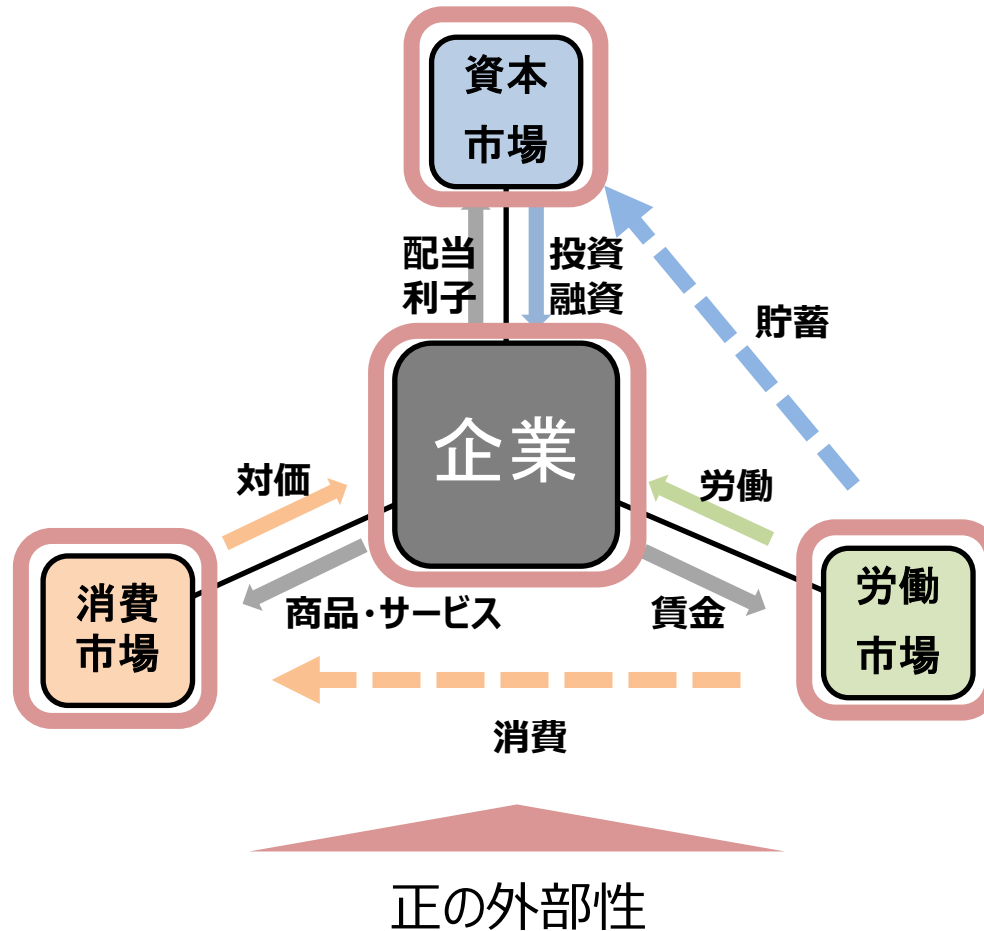
※極めて単純化したもの



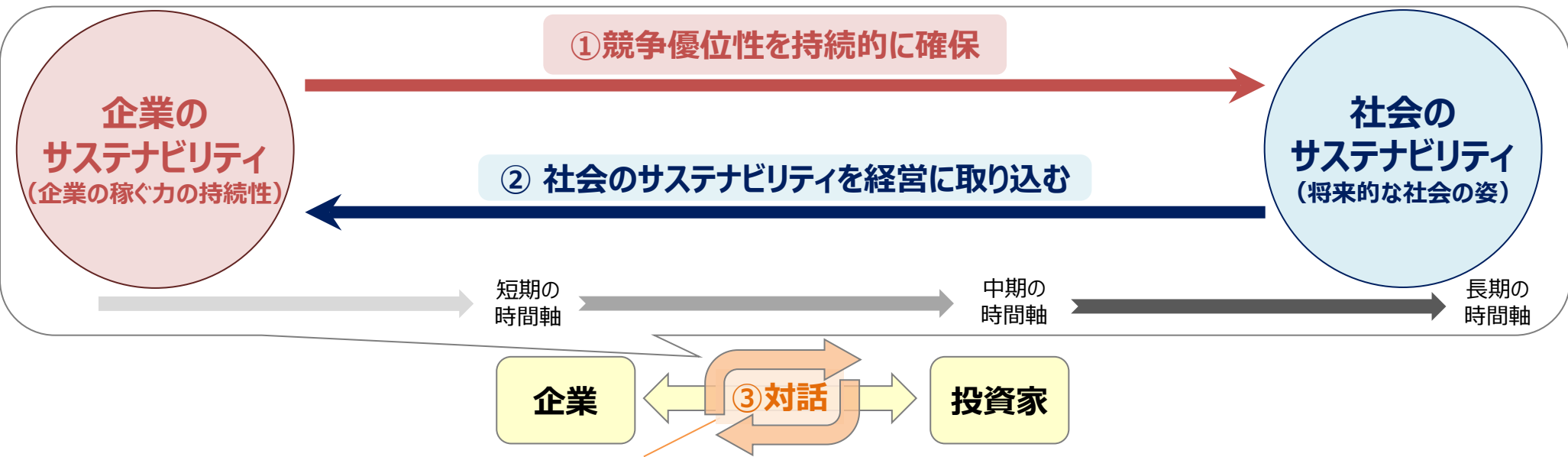
企業を取り巻く“3つの市場”

企業を取り巻く3つの市場のダイアグラム

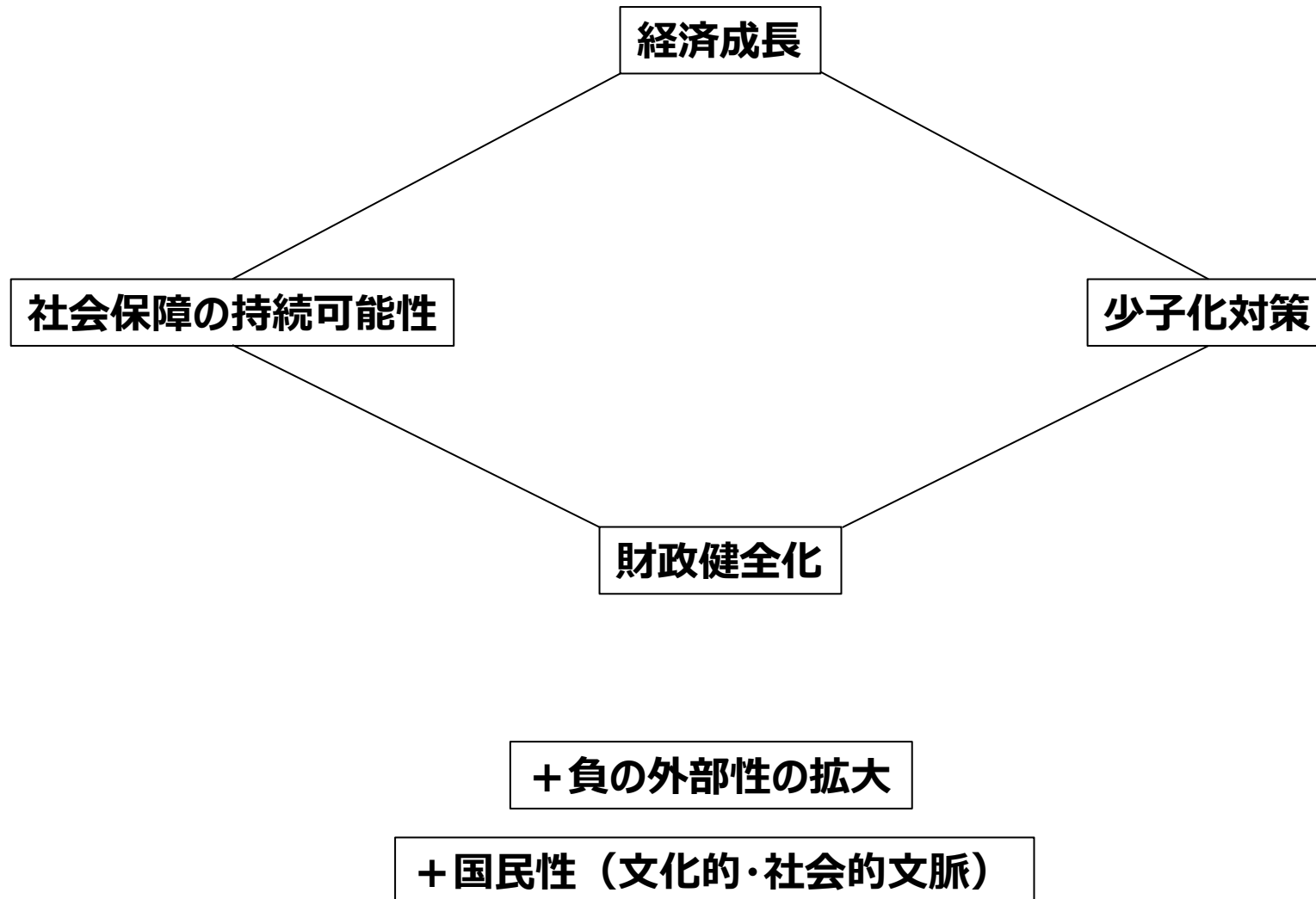
※極めて単純化したもの



SX（サステナビリティ・トランスフォーメーション）



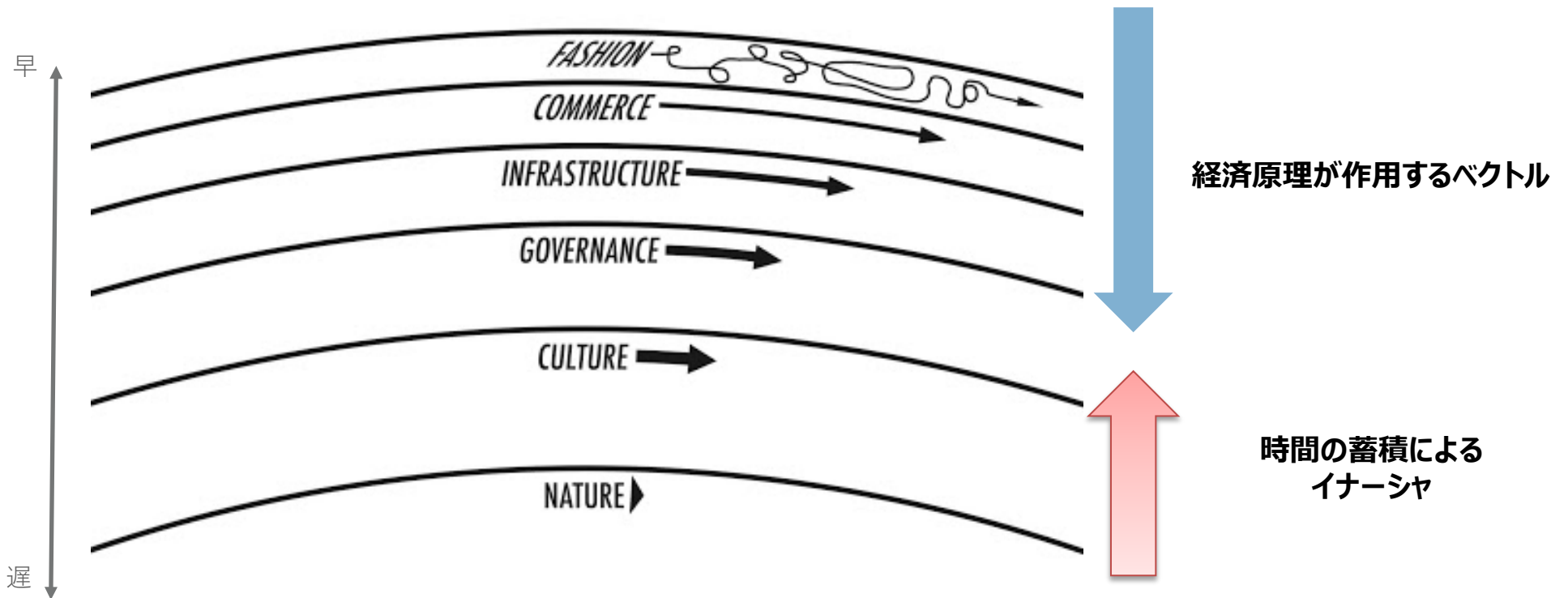
クアドラ・レンマ (中村さんのモデル)



ペースレイヤリングモデル

- 米国作家のシュワート・ブランドは、建造物の構造を分析する「ペースレイヤリング・モデル」を文明・社会にも援用したモデルを提示。
- 人間を取り巻く環境は自然・文化・統治・インフラ・商業・ファッションの順に変化のスピードや規模感が異なることを提示した上で、文明の存続を左右するのは、お互いのレイヤーがお互いのペースを尊重し、それぞれの役割を果たしているか否かに依るとした。

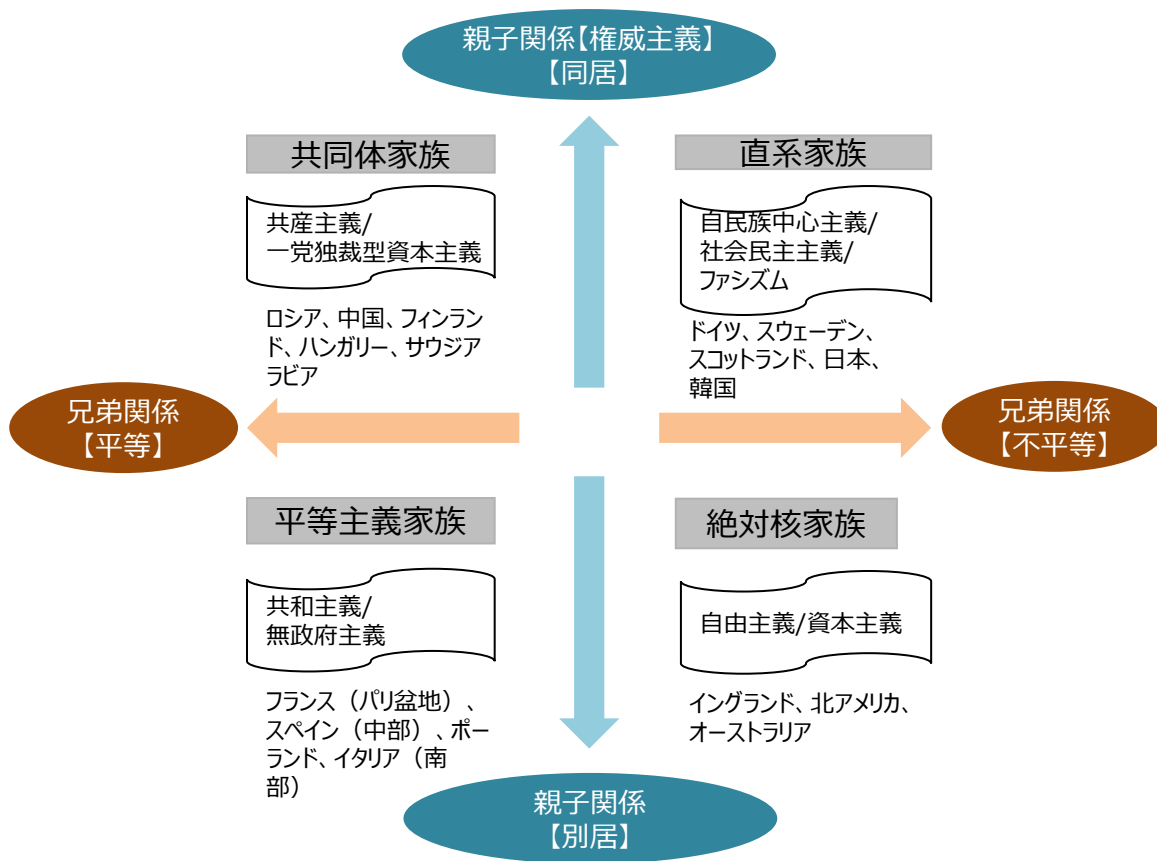
ペースレイヤリングモデル (変化のスピード)



家族構造と経済（エマニュエル・トッド）

- 家族制度と世界の差異化の起源などを研究しているエマニュエル・トッドによると、世界は（大きくは）4つの家族類型に分類され、家族制度に起因する「傾向」や「集団の無意識」が社会・経済・制度の在りようと相互に多大な影響を与え合っているとされる。

4つの家族類型



直系家族	<ul style="list-style-type: none"> 一子が相続(家を継ぐ) 一子が結婚後も親と同居 家長(及び家長の妻)の権威が強い 財産(土地)を重視 教育には熱心 次男・三男が変革の原動力に
絶対核家族	<ul style="list-style-type: none"> 早い段階から子は独立 親子関係はドライ(自由) 兄弟関係は不平等 女性の地位が比較的高い 教育には不熱心
平等主義家族	<ul style="list-style-type: none"> 核家族を基本としつつ、兄弟関係は平等 不動産よりも(分割可能な)動産を重視
共同体家族	<ul style="list-style-type: none"> 絶対的権威を持つ父親と平等な兄弟 結婚後も親と同居し、一族を形成 女性の教育水準が低い

5つの資本主義

- 仏・レギュレーション学派のアマールは、イノベーション能力に関わる「賃労働関係」、「金融」、「教育」に、「製品市場」と「社会福祉」を加えた5領域の分析をもとに、資本主義を5類型に分類。

現代資本主義の5モデル (Amable)

		市場ベース型	アジア型	大陸欧州型	社会民主主義型	地中海型(南欧)
制度	製品市場	規制緩和	「統治」された製品競争市場	競争的ないしゆるやかに規制的	規制された製品市場	規制された製品市場
	労働市場	フレキシビリティ	規制された労働市場	コーディネートされた労働市場	規制された労働市場	規制された労働市場
	金融	市場ベース	銀行ベース	金融機関ベース	銀行ベース	銀行ベース
	福祉	リベラル福祉国家モデル	社会保障は低水準	コーポラティズムモデル	普遍主義モデル	限定された福祉国家
	教育	競争的教育システム	私立の高等教育制度	公的教育制度	公的教育制度	教育制度の弱さ
比較優位産業		バイオ 情報 航空宇宙	エレクトロニクス 機械	特になし	健康関連 木材	繊維衣服 皮革
代表的例示国		アメリカ イギリス	日本 韓国	ドイツ フランス	スウェーデン フィンランド	イタリア スペイン

日本型資本主義の淵源①

- 経済学者の寺西重郎は、西欧においてプロテスタンティズムの職業倫理が近代資本主義の基礎となったことと対比して、日本においては鎌倉新仏教の「易行化（比較的容易で日常的な宗教実践で救済を得られるとするもの）」が、求道的な職業倫理の素地となり、この精神が日本型資本主義の土台となったとしている。

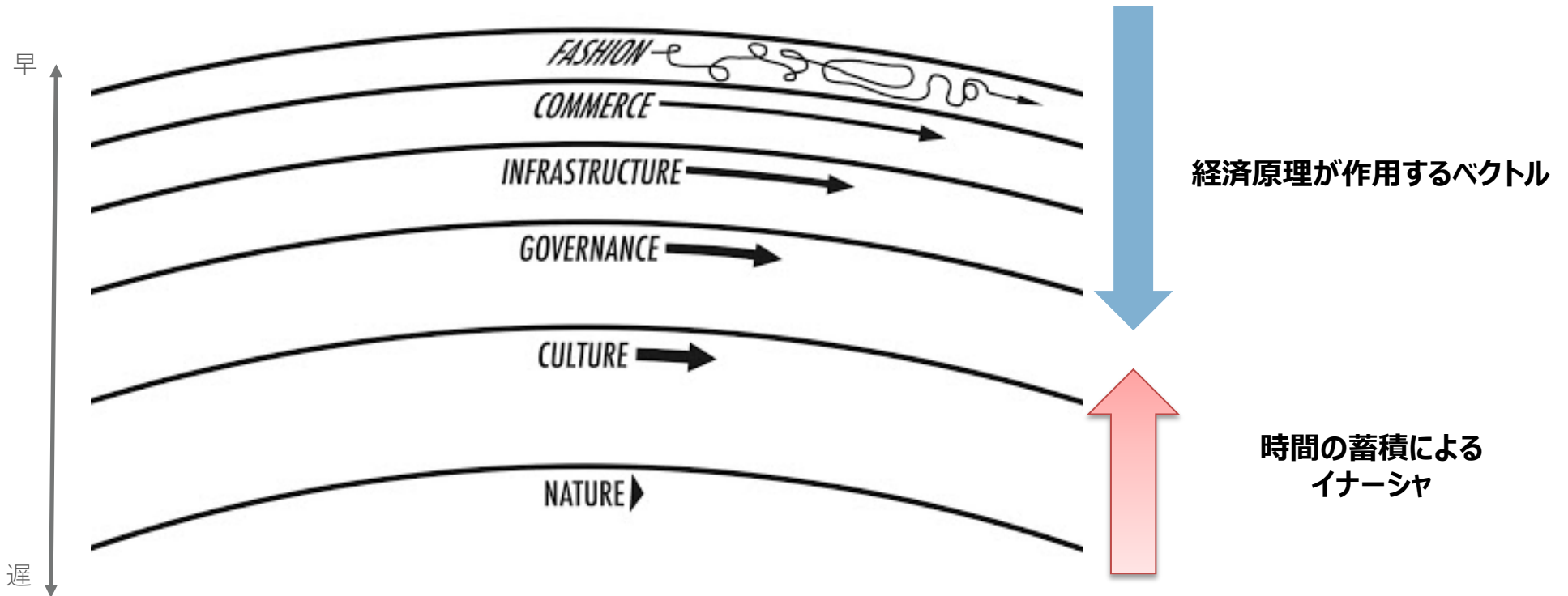
		西洋キリスト教世界	日本の仏教世界	東アジアの儒教世界
価値観の宗教的基礎		予定説：現生価値の否定	輪廻転生：現生価値の否定	天の理：現生価値の否定
行動原理の基本的前提		超越神による救済の希求	輪廻からの脱却の希求	天の理の下での 道徳的・文化的生活の希求
資本主義の 精神	個人と周りの 世界	個人としての自分と公共世界	身近な他者	自分と家族と先祖からなる 私的世界と礼教的国家秩序
	経済的 行動規範	公共の厚生の物質的充足の ための禁欲的職業行動	悟りを得るための職業的求道 と自己鍛錬	理による気の制御という心 性論と士による庶の指導

- 日本資本主義の精神の淵源は、西洋におけるプロテスタンティズムに匹敵する形で鎌倉新仏教にまでさかのぼることができる。 宗教の影響は時代とともに弱まったが、近現代でもこの精神は、日本型企業システムなどの形で制度に組み込まれ、日本資本主義の特性とされる“ものづくり”へのこだわり、技能形成を重視する労働市場の特性、関係を重視する金融システムのあり方、自然に密着した生活の意識と様式など、日本の現在の経済システムに色濃く残っている。
- 日本では、12世紀末から14世紀にかけて、鎌倉時代における仏教の革新の強い影響の下に、求道的職業行動に基づく独自の資本主義の精神が生まれた。この精神が、社会的分業に基づく市場の発展に適合的な道徳規律を生み出し、信頼の醸成と協同の高度化などの社会資本の蓄積と、それによる取引コストの低減を通じて、西洋的な産業革命とは異質な、商業と小生産者に基づく江戸時代の持続的な経済成長につながった。現在の日本の経済システムは、日本の伝統的な資本主義の精神の土台の上に、明治以降の時期、西洋的な資本主義の制度・技術とその精神が移植されてきたことによって形成されたものである。

ペースレイヤリングモデル

- 米国作家のシュワート・ブランドは、建造物の構造を分析する「ペースレイヤリング・モデル」を文明・社会にも援用したモデルを提示。
- 人間を取り巻く環境は自然・文化・統治・インフラ・商業・ファッションの順に変化のスピードや規模感が異なることを提示した上で、文明の存続を左右するのは、お互いのレイヤーがお互いのペースを尊重し、それぞれの役割を果たしているか否かに依るとした。

ペースレイヤリングモデル (変化のスピード)



日本型資本主義の淵源②

- 評論家の山本七平（イザヤ・ベンダサン）は、徳川時代の「藩経営」が社会的な「資本の論理」の基礎となり、また、石門哲学（石田梅岩）に代表される実践的な倫理規範が「善」や「正直」、「共同体への貢献（奉仕）」といった行動様式の基礎となり、明治期や戦後期の日本の資本主義発展の基礎となったとした。
- これらの規範は「美点」である一方、共同体維持への過度な傾斜や「忙しく振る舞う剰余人間」、「（成果ではなく）ひたすらやったことを評価」などの弊害も生むとした。

日本型資本主義の美点 (例)

- 働くことの生きがい化、精神的充足（「皆仏行」）。
- 合理性の追求は「善」。儉約の推奨。
- 消費者のために徹底的な合理化を行うことが「正直」。
- 私欲のためでなく、共同体（例えば藩）のための奉仕。
- 機能集団の共同体化（終身雇用化、年功序列、契約によらない雇用関係）。
- 労働力と人格の一体化。

日本型資本主義の欠点 (例)

- 儉約の過度な推奨。
- 機能集団が共同体維持のため（だけ）に機能する恐れ（陸軍、国鉄、企業不祥事）。
- 忙しく振る舞う剰余人間を生みやすい。
- 「ひたすらやったこと」を評価する風土。合理性の軽視。
- ワーカホリック。
- 労働力と人格の一体化。



「ファスト風土」

- 評論家の三浦展は、地方の郊外化の波によって日本の風景が均一化し、地域の独自性が失われていくことを、その象徴であるファストフードにたとえてファスト風土化と表現した。

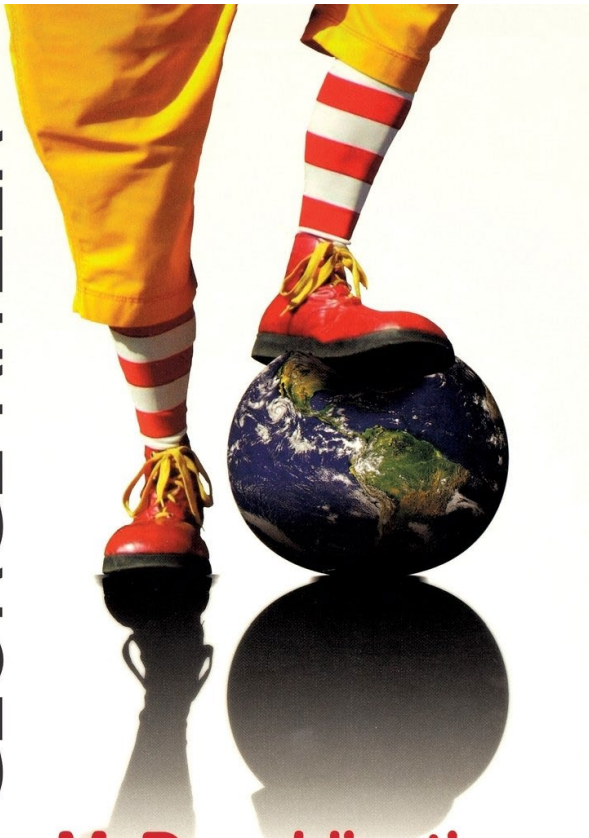


「マクドナルド化」 (McDonaldization)

- 米・社会学者のジョージ・リッツァは、マクドナルドの経営理念と合理性が現代社会のあらゆる場所に浸透していることを指摘し「マクドナルド化」と命名。
- マクドナルドの経営理念が有する「効率性」、「計算可能性」、「予測可能性」、「制御」は飲食業界に限らず、あらゆる経済社会活動に浸透しており、様々な利点を世界に提供する一方、人間性の喪失につながっていると指摘。

GEORGE RITZER

The McDonaldization
of Society



Globalization in a lighter a sense



(figure 1a)